

# 京都府高等学校体育連盟主催事業における 新型コロナウイルス感染予防対策【専門部ルール】

専門部名： 柔道 専門部

策定日： 令和 4 年 4 月 11 日

## 1、大会開催の専門部独自条件について

- 公益財団法人全日本柔道連盟が示す「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応について ver5.1(2022.03.03)」を基に作成しており、その指針を参加関係者は熟読しておくこと。
- 大会中に感染予防措置を遵守できない参加者は、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあり得ることを周知徹底すること。

## 2、大会参加条件について

- 大会当日前、7日間の健康調査を「健康記録表兼同意書」に記入すること。その際、発熱などの項目に関しては、全柔連コロナ指針のP34に従い、大会に参加できない場合もある。ただし、諸症状が診られた場合でも、医師の診断内容によっては、その限りではない。
- 大会申込後から大会当日までに新型コロナウイルスに感染した場合、または濃厚接触者となった場合、代表者は速やかに京都府高体連柔道専門部に報告すること。対象者についての大会参加は、保健所、所属長、学校長等の許可を得ること。
- 大会参加にあたり、「健康記録表兼同意書」を提出しない場合、大会に参加できない。

## 3、大会当日の検温における発熱者確認時の対応

- 入場時に、「健康記録表兼同意書」の提出と、検温を受けること。未提出及び体温が高い場合は入場できない。また、消毒液で手指の消毒を行う。
- 大会当日、発熱や体調不良の場合は会場には入場できない。

## 4、大会申込後に出場を辞退する学校（チーム）がでた場合の対応

- 抽選会前に、辞退が決定した場合は、参加申込の取りやめとし、参加料は返還する。
- 抽選会后（大会期間中を含む）に、辞退が決定した場合は、再抽選はせず、専門部規定に基づく辞退扱いとする。（得点0-5の不戦敗。参加料返還なし。）

## 5、学校（チーム）応援者・観客について

- アルコール消毒、除菌に必要な物品は、主催者が準備する。但し、セルフケアについても協力を要請する。
- 受付、会場出入り口、本部席、各試合会場などに手指消毒用の消毒液を設置する。適宜利用を促す。但し、アレルギー等のある場合については、その限りではない。
- 本部席、試合場の選手席は十分に間隔とり設置しており、密集を避けること。
- 会場内は常時換気を行うため、出入り口は常時解放する。
- 更衣室においても、利用者同士が密集することを避ける。人数制限があるため、厳守すること。

- トイレ、洗面所では、手洗いは30秒以上を心掛ける。
- 飲食については衛生面に注意し、周囲の人となるべく距離を取り、対面を避け、会話は控える。

#### 6、専門部独自の感染症対策について

- 開閉会式に参加する選手は、全員マスク着用する。試合者以外はマスクを着用する。
- 帰宅後は、速やかにシャワー等を浴び、体を清潔に保つこと。特に顔、頭、首、手足など身体接触しやすい皮膚部分をしっかり石鹸で洗うなどする。
- 座席の使用前後は各自で消毒を行う。観戦者は、マスクを着用し、ソーシャルディスタンスを保ちながら、観戦すること。観覧席からの声援は禁止。主催者が注意し、その注意を守られない者には退場を宣告する場合もある。
- 帰宅後は、試合で使用した柔道衣を速やかに洗濯すること。
- 試合場の清掃、消毒、出血や汚物等で汚れた会場は、審判員の指示で主催者・係員が必要に応じて清掃・消毒を行う。
- 試合に向けて円陣を組んだり、握手したりするなどの身体接触はしない。
- タオル、コップ等の共有は禁止とする。ドリンクの回し飲みはしない